

題材内容資料について（平成 28 年度版教科書）

この資料は、年間指導計画の作成に必要な下記の内容を記載しています。
地域や学校の実情に合わせた年間指導計画のご作成にお役立てください。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　Ｂ）	学習指導要領との関連 A 表現　B 鑑賞　[共通事項]	道徳との関連
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.8～11 私との対話 (6～8 時間)	題材の目標 自分の姿や心の中を見つめて考えたこと，将来の夢などから主題を生み出し，構成や色彩，材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に絵や立体で表現する。 主な学習活動の流れ ○自分を見つめ，自分の気持ちや性格，夢や思い出などについて考え，主題を生み出す。 ○主題を基に構図，色彩などを検討し，自画像の構想を練る。 ○材料や用具，表現方法を工夫して，主題が表現できるように制作する。 ○友だちの作品を鑑賞し，その思いや意図，表現の工夫を感じ取り，話し合う。	教師 画用紙 加工粘土 鏡 視聴覚機器 新聞紙などの紙類 粘土板 へら 参考資料　など 生徒 筆記用具 絵の具　など	(知識・技能) 知 技 (思考・判断・表現) 発 鑑 (主体的に学習に取り組む態度) 態表 態鑑		

①分野

- 分野は、教科書の構成の「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」に該当する内容を示し、それぞれの活動を「表現・鑑賞」または「鑑賞」に分類しています。

②ページ・題材名・配当時間の目安

- 各題材の教科書掲載ページ，題材名を示しています。
- 配当時間は、学校や生徒の実情に合わせて柔軟な取り扱いができるよう，基本的に幅を持たせて設定しています。

③題材の目標・主な学習内容

- 各題材で学習する目標と，授業の流れに沿った主な生徒の活動を示しています。

④主な材料・用具

- 授業で必要な主な材料や用具について，教師と生徒が準備するものをそれぞれ分けて示しています。

⑤題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　Ｂ）

- 各題材の観点別評価規準の例を示し，「おおむね満足できる状況」（Ｂ）について記載しています。
- 観点別学習状況
「十分満足できる状況」と判断されるもの：Ａ
「おおむね満足できる状況」と判断されるもの：Ｂ
「努力を要する状況」と判断されるもの：Ｃ
- 評価の観点及びその趣旨，評価規準の例の略号は，次のとおりです。

【評価の観点及びその趣旨】

観 点	趣 旨	略 号
知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し，創造的に表している。	知 技
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫，美術の働きなどについて考えるとともに，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	発 鑑
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。	態表 態鑑

【学年別の評価の観点の趣旨】

観 点	趣旨／第 1 学年	趣旨／第 2 学年・第 3 学年
知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて自分の表現方法を追求し，創造的に表している。
思考・判断・表現	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫，機能性と美しさとの調和，美術の働きなどについて考えるとともに，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，機能性と洗練された美しさとの調和，美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

国立教育政策研究所教育課程研究センター『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（中学校 美術）』（令和 2 年 3 月）より https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyoka/r020326_mid_bijyut.pdf

⑥学習指導要領との関連

- 各題材に該当する学習指導要領で示された領域や内容項目等を「Ａ表現」「Ｂ鑑賞」「共通事項」に分けて示しています。

⑦道徳との関連

- 道徳と特に関連が深い題材について，「中学校学習指導要領解説　特別の教科　道徳編」を踏まえ，具体的な内容項目を示しています

分野	ページ・題材名・ (配当時間の目安)	題材の目標・ 主な学習活動の流れ	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況B）	学習指導要領との関連			道徳との 関連
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]	
絵や彫刻など（表現）	p.8～11 私との対話 (6～8 時間)	題材の目標 自分の姿や心の中を見つめて考えたこと、将来の夢などから主題を生み出し、構成や色彩、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に絵や立体で表現する。 主な学習活動の流れ ○自分を見つめ、自分の気持ちや性格、夢や思い出などについて考え、主題を生み出す。 ○主題を基に構図、色彩などを検討し、自画像の構想を練る。 ○材料や用具、表現方法を工夫して、主題が表現できるように制作する。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、話し合う。	教師 画用紙 加工粘土 鏡 視聴覚機器 新聞紙などの紙類 粘土板 へら 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知 構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 自分の姿を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (7) (2)ア (7)	(1)ア (7)	(1)アイ	1-(5)
絵や彫刻など（表現）	p.12～13 空想の世界への誘い (4～8 時間)	題材の目標 自分の体験、見たことや聞いたことなどから空想を広げて主題を生み出し、想像力を膨らませ、構成や色彩、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に絵や立体で表現する。 主な学習活動の流れ ○心の中を深く見つめ、想像力を働かせて空想の世界をイメージしながら主題を生み出す。 ○主題を基に、自分の体験や物語などから、新しい世界をイメージし、表現の構想を練る。 ○表現方法や、形や色彩、材料を工夫して表す。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、話し合う。	教師 画用紙 加工粘土 新聞紙などの紙類 粘土板 へら 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 色鉛筆 など	（知識・技能） 知 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に空想や夢を基にした心の中の世界から構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (7) (2)ア (7)	(1)ア (7)	(1)アイ	
絵や彫刻など（表現）	p.14～15 一瞬の光をとらえて (4～8 時間)	題材の目標 風景の中で変化する様々な光が見せる瞬間の美しさなどから主題を生み出し、構図や色彩、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に絵で表現する。 主な学習活動の流れ ○天候や季節、時刻によって変化する光の表情について、美しいと感じた経験などを話し合い、光に対する考えを深める。 ○自然の光の美しさや変化などから感じ取ったことなどを基に、表したい風景の主題を生み出す。 ○主題を基に発想を広げ、イメージがより表れるよう、表現方法、構図、色彩などを考え構想を練る。 ○材料や用具の使い方を工夫して自分が感じ取った光の美しさを表す。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、風景から受ける思いについて話し合う。	教師 画用紙 視聴覚機器 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知 構図や色彩などが感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 水彩絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 風景の中で変化する光を見つめ感じ取ったことを基に主題を生み出し、光や影、色彩などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさ、光の変化などを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影、色彩などの効果を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (7) (2)ア (7)	(1)ア (7)	(1)アイ	

分野	ページ・題材名・ (配当時間の目安)	題材の目標・ 主な学習活動の流れ	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況 B）	学習指導要領との関連			道徳との 関連
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]	
絵や彫刻など（表現）	p.16～17 問題意識を形に (5～8 時間)	題材の目標 現代の社会が抱える問題や課題などから主題を生み出し、構成や色彩、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に絵や立体で表現する。 主な学習活動の流れ ○現代社会の抱える問題や課題をとらえて表現した美術作品を鑑賞し、着重点や表現方法の工夫などを感じ取り理解する。 ○環境や平和、災害復興などの問題をとらえて主題を生み出す。 ○主題を基に発想を広げ、表現方法、構成や色彩などを考え構想を練る。 ○材料や表現方法を工夫して、効果的に表現する。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫からどのようなメッセージを伝えようとしているのかを考え、その思いについて話し合う。	教師 画用紙 加工粘土 視聴覚機器 参考資料 粘土板 へら など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知 形や色彩などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解し造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 現代社会が抱える問題を基に主題を生み出し、単純化や強調、構成の仕方などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 現代社会が抱える問題を捉えて表現することに関心をもち、美術の創造活動の喜びを味わい主体的に友達と意見を出し合い、構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (7) (2)ア (7)	(1) ア (7)	(1)アイ	C (12)
						(1)ア (7)	(1)アイ	
絵や彫刻など（鑑賞）	p.18～19 ここでシャッターを切った理由 (1～2 時間)	題材の目標 構図や動き、明暗などの表現から、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り、自分の見方や考え方で味わう。 主な学習活動の流れ ○写真作品を鑑賞し、感じたことや考えたことについて話し合う。 ○アングルやシャッター速度、ピントなど撮影の工夫を理解し、それらが作品の印象に与える効果に注目し、作者の心情や意図と表現の工夫などについて考えをまとめる。	教師 デジタルカメラ 視聴覚機器 参考資料 ワークシート など 生徒 筆記用具 参考写真 など	（知識・技能） 知 写す角度や配置、拡大や縮小、光や陰影、時間の静止などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 （思考・判断・表現） 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア (7)	(1)アイ	
						(1)ア (7)	(1)アイ	
絵や彫刻など（表現）	p.20～21 イメージを形で表現しよう (6～8 時間)	題材の目標 自然物や心のイメージなどから主題を生み出し、形を単純化、強調するなどして構想を練り、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に抽象彫刻で表現する。 主な学習活動の流れ ○立体による塊や動きの表現に関心をもち、イメージを追求するための様々な形の工夫を知る。 ○具体物や心の中のイメージなどから主題を生み出す。 ○主題を基に、塊から感じる存在感や、形から感じる動きなどを生かして表したい形を考え構想を練る。 ○いろいろな方向から見て、立体としての塊や量感、動きを感じながら材料や用具の特性を生かし、自分の表現意図に合う方法を工夫して制作する。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫などを感じ取り、その思いについて話し合う。	教師 石材 木材 加工粘土 視聴覚機器 参考資料 粘土板 へら 木工やすり 紙やすり など 生徒 筆記用具 絵の具 彫刻刀 など	（知識・技能） 知 形が感情にもたらす効果や、性質、立体感、量感や動勢などの造形的な特徴や置かれている空間などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 表したいイメージなどを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを形で表そうと単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (7) (2)ア (7)	(1)ア (7)	(1)アイ	
						(1)ア (7)	(1)アイ	

分野	ページ・題材名・ （配当時間の目安）	題材の目標・主な 学習活動の流れ	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況B）	学習指導要領との関連			道徳との 関連
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]	
絵や彫刻など（表現）	p.22～23 共同制作の魅力 （5～8 時間）	題材の目標 夢や想像，感情など心の世界から主題を生み出し，互いの考えを生かしながら構想を練り，材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に絵や立体で表現する。 主な学習活動の流れ ○共同制作について，学校全体や学年，クラスで意見を出し合い，主題を生み出す。 ○主題を基に，制作の仕方，構成や色彩の工夫などについて友だちと意見を出し合い，構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし，組み合わせなどを工夫し，よりよいものになるよう共同で意見を出し合いながら，見通しをもって制作する。 ○協力してつくったことで生まれた作品の魅力について話し合い，共同制作の素晴らしさを味わう。	教師 画用紙 布 視聴覚機器 参考写真 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知形や色彩，材料などが感情にもたらす効果や，作品の大きさなどを基に，全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技材料や用具の特性を生かし，意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発友達と出し合ったアイデアなどを基に主題を生み出し，形や色彩，作品の大きさや展示の効果などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練っている。 鑑造形的なよさや美しさを感じ取り，表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表美術の創造活動の喜びを味わい主体的に友達と意見を出し合い，形や色彩，作品の大きさや展示の効果などを考え構想を練ったり，意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り，表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (7) (2)ア (7)	(1)ア (7)	(1)アイ	B (9)
絵や彫刻など（鑑賞）	p.24～29 刻まれた祈り （1～3 時間）	題材の目標 仏像の表現の特徴や細部と全体から受ける印象などから，込められた願いや創造的な表現の工夫などを感じ取り，継承されてきた仏像に対する理解や見方を深める。 主な学習活動の流れ ○仏像を鑑賞し，感じたことや，考えたことなどについて話し合う。 ○時代や種類，作者による特徴などを理解し，それぞれの仏像のよさや美しさ，作者の願い，創造的な表現の工夫などを感じ取り，作品から受ける思いについて意見を述べ合う。	教師 視聴覚機器 参考資料 ワークシート など 生徒 筆記用具 など	（知識・技能） 知形や材料などの性質，それらが感情にもたらす効果や，顔や手の表情や，質感，空間などを基に，よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 （思考・判断・表現） 鑑受け継がれてきた表現の特質などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに，作者の意図と創造的な工夫，美術文化の継承と創造などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに，作者の意図と創造的な工夫，美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)イ (4)	(1)アイ	C (17)
絵や彫刻など（鑑賞）	p.30～31 「ゲルニカ」は語る （1～2 時間）	題材の目標 形や色彩，構図や描き方，制作過程から，作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り，自分の見方や考え方で味わう。 主な学習活動の流れ ○作品から時代背景や作者の心情などを読み解き，美術のもつ力について意見を交わす。 ○作品を鑑賞し，作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り，作品から受ける思いについて意見を述べ合う。	教師 視聴覚機器 参考資料 ワークシート など 生徒 筆記用具 など	（知識・技能） 知形や色彩などが感情にもたらす効果や，物の組み合わせや構図などを基に，全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 （思考・判断・表現） 鑑「ゲルニカ」の造形的なよさや美しさを感じ取り，作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫，社会における美術の力について考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に感じ取り愛情を深めるとともに，作者の意図と創造的な工夫，美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア (7)	(1)アイ	A (4) C (18) D (19) D (22)
デザインや工芸など（表現）	p.32～33 魅力が伝わるパッケージ （4～8 時間）	題材の目標 中身のイメージが多くの人に伝わるように，魅力的な装飾や配色などを考え，材料や用具の生かし方などを工夫して創造的にパッケージをデザインする。 主な学習活動の流れ ○パッケージデザインの働きについて考え，その工夫点について話し合う。 ○多くの人に製品の魅力が伝わるようなパッケージを発想し，形や色彩の効果などを考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし，制作の手順などを総合的に考え，見通しをもってパッケージのデザインをする。 ○作者の意図を考え，造形的な美しさなどを味わい，暮らしを豊かにするデザインについて話し合う。	教師 画用紙 ケント紙 視聴覚機器 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知形や色彩，質感などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技材料や用具の特性を生かし，意図に応じて表現方法を創意工夫して，制作の順序などを総合的に考えながら，見通しを持って創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発伝える目的や条件，中身のイメージなどを基に，伝える相手や内容などから主題を生み出し，伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え，表現の構想を練っている。 鑑伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に伝える目的や条件，中身のイメージなどからパッケージをデザインすることの構想を練ったり，意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (4) (2)ア (7) (4)	(1)ア (4)	(1)アイ	

分野	ページ・題材名・ (配当時間の目安)	題材の目標・ 主な学習活動の流れ	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況B）	学習指導要領との関連			道徳との 関連
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]	
デザインや工芸など（表現）	p.34～35 光と影の空間演出 (4～8 時間)	題材の目標 目的や条件などを基に光と影の効果や美しさなどを考え、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的にデザインする。 主な学習活動の流れ ○光と影の演出により、作品や空間の雰囲気が変わることを理解し、その具体的な効果について話し合う。 ○作品や空間のイメージを考え、どのように演出すれば効果的なのか、形や色彩、使用する材料、光の当て方や透過性などを考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし、制作の手順などを総合的に考えて制作をする。 ○友だちの作品を鑑賞し、その思いや意図、表現の工夫を感じ取り、空間演出の効果などについて話し合う。	教師 針金 アクリル板 セロハン 電球 視聴覚機器 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技材料や用具の特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして、形成や着彩の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発構成や装飾の目的や条件などを基に、用いる場面や環境、社会との関わりなどから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑目的や条件などを基に演出された空間の調和のとれた美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に光と影による効果や表現に関心をもち、創造的な工夫をして表したり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に構成や装飾の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1) イ (7) (2)ア (7) (4)	(1)ア (4)	(1)アイ	
デザインや工芸など（表現）	p.36～37 自分たちの生活の場を飾ろう (5～10 時間)	題材の目標 校内の空間を場所の特徴や使用する目的などに合わせて、形や色彩の効果などを考え、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的にデザインする。 主な学習活動の流れ ○空間演出や空間デザインを鑑賞し、その意味や方法などについて話し合う。 ○学校生活が楽しくなる空間のイメージを発想し、場所や方法、形や色彩の効果を考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし、空間を工夫して制作する。 ○空間の演出効果やイメージの変化を感じ取り、暮らしを美しく豊かにするデザインについて話し合う。	教師 画用紙 セロハン 視聴覚機器 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技描画材料などの特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして、形成や着彩の順序などを総合的に考え、見通しを持って創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発校内の空間を美しく演出する目的や方法、見る人の気持ちなどを基に、形 や色彩、材料などの組み合わせから主題を生み出し、調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑使う場面や飾る場所、思いなどとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に校内の空間を美しく効果的に演出することに関心をもち、創造的な工夫をして表したり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に構成や装飾のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (7) (2)ア (7) (4)	(1)ア (4)	(1)アイ	
デザインや工芸など（表現）	p.38～39 生活を彩る染めの味わい (4～7 時間)	題材の目標 目的や条件などを基に、自然物などからできる美しい色から模様を考え、材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に染め物をデザインする。 主な学習活動の流れ ○染色によってつくり出された作品を鑑賞し、色や模様の美しさ、自然とのつながりから生まれた造形の美について話し合う。 ○目的や条件、色彩や模様との調和を考え構想を練る。 ○伝統的な技法やデザインの意図に合った材料や用具を工夫し、手順などを考えながら制作する。 ○作品を鑑賞し、暮らしを豊かにする美しさやデザインの働きについて、感じ取ったことや考えたことを話し合う。	教師 画用紙 布 染料 視聴覚機器 参考資料 絵の具 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知形や色彩の構成、布の質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や染色の技法などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発構成や装飾を基に、使う場面や飾る場所、イメージなどから主題を生み出し、形や色彩、染色の技法の効果から美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑身に着けたり空間を飾ったりする物の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表美術の創造活動の喜びを味わい主体的に形や色彩、染色の技法の効果から美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に身に着けたり空間を飾ったりする物の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (7) (2)ア (7) (4)	(1)ア (4)	(1)アイ	

分野	ページ・題材名・ (配当時間の目安)	題材の目標・ 主な学習活動の流れ	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況 B）	学習指導要領との関連			道徳との 関連
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]	
デザインや工芸など（表現）	p.40～41 暮らしを心地よくする インテリア (5～8 時間)	題材の目標 材料の特性を生かしながら，使う人の気持ちや場面，楽しさなどを考え，材料や用具の生かし方などを工夫して創造的に生活空間を楽しく彩るインテリアや小物をデザインする。 主な学習活動の流れ ○使う人や場所のことを考えた美しいデザインを鑑賞し，生活空間にもたらす変化や豊かさについて話し合う。 ○機能性と美しさや楽しさなどの視点から，形や色彩，材料などの効果を考え構想を練る。 ○材料や用具を生かし，耐久性や仕上りの美しさ，手順などを総合的に考えて制作する。 ○作品を使ったり飾ったりして鑑賞し，作者の意図や表現の工夫を感じ取り，暮らしを豊かにするデザインの働きについて，感じたことや思ったことをレポートにまとめる。	教師 紙 木材 金属 視聴覚機器 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知 形や色彩，材料などの性質，それらが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，遊び心などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし，意図に応じて表現方法を創意工夫して，制作の順序などを総合的に考えながら，見通しを持って創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 使う目的や条件などを基に，使用する者への作用，機知やユーモアなどから主題を生み出し，使いやすさや機能と遊び心などとの調和を総合的に考え，表現の構想を練っている。 鑑 使いやすさや機能と遊び心などとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使いやすさや機能と，遊び心などを生かして，使う人のことを考えたものをデザインすることを基に構想を練ったり，意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に使いやすさや機能と遊び心などとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1) イ (ウ) (2) ア (7) (イ)	(1) ア (イ)	(1) アイ	
デザインや工芸など（鑑賞）	p.42～43 自然を愛でる空間 (1～2 時間)	題材の目標 桂離宮から自然を生かした建築や装飾の工夫や日本の美意識などを感じ取り，生活の中の美術の働きや，美術文化を継承し創造することの意義を理解する。 主な学習活動の流れ ○自然の美しさを空間の中に取り入れた桂離宮の庭や建物を鑑賞し，日本の自然や四季風土を生かした設えや装飾について考える。 ○自然を装飾や材料に生かし，自然と共生してきた日本人の美意識や文化について意見を述べ合う。	教師 紙 木材 竹 視聴覚機器 参考資料 ワークシート など 生徒 筆記用具 など	（知識・技能） 知 形や色彩，材料などの性質，それらが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，全体のイメージなどで捉えることを理解している。 （思考・判断・表現） 鑑 伝統的な日本建築に見られる造形的な美しさなどを感じ取り，安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして，美意識を高め見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい，日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから，伝統や文化のよさや美しさを感じ取り，作者の意図と創造的な工夫や，美術文化を考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1) イ (7)	(1) アイ	D (20)
デザインや工芸など（表現）	p.44～45 デザインと環境 (3～6 時間)	題材の目標 環境のデザインについて，目的や条件，解決しなければならない問題，自然との調和などについて考え，材料や用具の生かし方などを工夫して創造的にデザインする。 主な学習活動の流れ ○環境に目を向け，これからのデザインに求められる役割や働きについて考える。 ○自然を生かしながら人も豊かになれるような建物や空間のデザインについて考え，構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かし，形や色彩，制作の手順などを総合的に考え，見通しをもって制作する。 ○環境や自然に配慮したデザインのプレゼンテーションを行い，感じ取ったことや考えたことを述べ合う。	教師 画用紙 紙 木材 金属 視聴覚機器 参考資料 など 生徒 筆記用具 絵の具 など	（知識・技能） 知 形や色彩，材料，光などの性質，それらが感情にもたらす効果や，空間や機能など造形的な特徴などを基に，全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技 材料や用具の特性を生かし，意図に応じて表現方法を創意工夫して，制作の順序などを総合的に考えながら，見通しを持って創造的に表している。 （思考・判断・表現） 発 環境や自然が抱える問題に対し，解決するためのデザインの役割や働きについて主題を生み出し，形や色彩，材料，空間などの効果や美しさなどとの調和を総合的に考え，表現の構想を練っている。 鑑 身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り，安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態表 美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に目的や機能を考えて構想を練ったり，意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り，表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1) イ (ウ) (2) ア (7) (イ)	(1) イ (7)	(1) アイ	C (12)

デザイン （鑑）	p.46～47 デザインで変える 現在と未来 （1～2 時間）	題材の目標 様々なデザインから，課題の解決や心豊かな生活のためのデザインの働きについて理解し，自分の見方や考え方で味わう。 主な学習活動の流れ ○問題を解決したり，未来を志向したりするためのデザインに関心を持ち，今日や将来においてデザインの果たす役割について考える。 ○作品のよさや美しさ，つくり手の考えと表現の工夫を感じ取り，デザインの果たす役割について意見を述べ合う。	教師 視聴覚機器 参考資料 ワークシート など 生徒 筆記用具 など	（知識・技能） 知 形や色彩，材料などが感情にもたらす効果や，造形的な特徴などを基に，作者の意図を全体のイメージで捉えることを理解している。 （思考・判断・表現） 鑑 目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り，課題を解決するための作者の意図と創造的な工夫や，生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどして，美意識を高め，見方や感じ方を深めている。 （主体的に学習に取り組む態度） 態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に問題を解決したり，未来を志向したりするためのデザインのよさや表現の工夫などに関心を持ち，作者の意図と創造的な工夫や，生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)イ (7)	(1)アイ	C (12)
-------------	--	--	---	--	--	----------	-------	--------

ページ・題材名	掲載内容	ページの活用方法
表紙 アーク・ノヴァ	○折りたたみ式のコンサート・ホール「アーク・ノヴァ」の設営計画は、東日本大震災の直後、 スイスの国際音楽祭ルツェルン・フェスティバルの呼びかけで始動した。膜は折りたたみ、各装置は分解してトラックに収納し、各地を巡回できるように工夫してつくられている。	○外観や内観の形や色彩から造形的なよさや美しさなどを味わい、主体的に建造物に対する見方や理解を深めさせたい。
p.2～4 オリエンテーション 美を探し求めて	○全身に力を込めて、大きな壺を形づくる備前焼の工芸家・伊勢崎淳は、「伝統の中に、新しい技法と形を見つける。それが伝統を引きつぐということなのです」と語っている。一方、琉球紅型の工芸家・新垣優香は、鮮やかな紅を使った作品を通して、「作品を見てくれた人が笑顔になり、幸せを感じてもらえるような表現に挑戦する」と若い感性を語っている。表現することは生きる喜びにつながり、夢中になってつくることが心を豊かに育て、幸せにつながると二人は自らの姿で伝えている。	○最高学年として、中学校美術から巣立っていく生徒に、この一年間の新鮮な視点を与えている。日常的に使う道具である工芸品と職人の姿を、美術文化の継承という視点から授業で紹介したい。
p.6～7 オリエンテーション 夢をかたちにする デザイン	○工業デザイナーの奥山清行は、デザインを通じて「夢をかたち」にしてきた。それは、使い勝手や見た目の美しさだけでなく、豊かな暮らしをつくることで、私たちの社会に活力や夢、希望を与えている。 ○世界的に有名なスポーツカー、 フェラーリエントォのスケッチは、手で描くことの素晴らしさを示している。	○手で描くと、頭のイメージとは違う線が描けることがあり、その線から新たなイメージが膨らんでくるといふ。科学が発達した現代社会だが、ものを創造する感性は人の手の感覚の中に潜んでいる のかもしれない。このページを通して、 伝統を生かし未来に向けたデザインができる美術のダイナミックな独創性を感じ取らせたい。
p.48～49 日本の世界文化遺産 受けつぎつくる 人の姿	○文化遺産や自然遺産、複合遺産などの伝統や文化は、それを受けつぐ人や保存と修復によって守られてきた。このような日本の世界文化遺産や伝統を受けつぎつくる人の姿を取り上げている。	○日本には、多くの世界遺産がある。私たちの暮らす地域に目を向け、地域に受けつがれた伝統や文化を守りつくる人々の姿から伝わるものを感じ取らせたい。 ○「日本の世界文化遺産」は各題材との関連資料として活用したい。また、「受けつぎつくる人の姿」は、地域の伝統工芸を見直す際に、導入として扱いたい。
p.50～52 アートを体験する 場に出かけよう	○美が息づくまちには、伝統を守る力と新しいものを創造する力がある。私たちの身近なところには、アートを体験できる機会や場所がたくさんある。地域やまちの中で行われるアートイベントは人々に活力を与え、まちを活性化したり社会に影響を与えたりするなど、大きな効果をもたらすことを紹介している。	○美術館のゆったりした空間で作品を鑑賞したりするなど、様々な場でアートを体験させたい。 ○授業の中で平面、立体といった形式的な表現をしてきた枠を破り、自由な発想をさせたいとき、空間の生かし方や、材料の選び方など、新しい表現を発見するきっかけにしたい。
p.56～57 オリエンテーション あなたへ～中学校美術からの巣立ち～	○季節の動きをとらえた一枚の写真。中井精也は、うつりゆく風景にシャッターを切った。この写真の列車は、春の桜の風に乗って次の駅へと旅立っていく。3月に卒業する生徒に贈る、「あなたへ～中学校美術からの巣立ち～」のことが心 を打つ。きっとこのことばは、3年間の美術の授業を思い出させることだろう。	○最後の授業に、生徒の一人一人の顔を見ながら、「これから出会う未来の友人と力を合わせ ともに幸せを築こうとする 優しく あたたかく 美しい心を持った人に成長することを心から 願っています」を心を込めて読み、最後 ではなく “未来へのことば” として伝え、生徒の成長を見守っていきたい。 ○生活の中で美術と豊かに関わる力が中学校3年間の学びの中で育ち、卒業後もその力は、一生継続していくものであることを理解させたい。

ページ・題材名	掲載内容	ページの活用方法
p.53 写真撮影の第一歩	○デジタルカメラの基本的な要素を押さえた。「絞りとシャッタースピード」「レンズの調整による表現」など、生涯、美術と日常的に関わる分野だけに、知識として身に付けておくに役に立つものである。	○デジタルカメラの普及により、中学生でも手軽にカメラを扱えるようになった。シャッターを押せばだれもが簡単に写真を撮ることができるが、カメラの基本的な操作も改めて学ぶことで、より質の高い写真を撮影するとともに、表したい願いに近づけるような作品を撮れるように活用したい。
p.53 コンピュータ・グラフィックスの表現	○スキャナ、デジタルカメラ、コンピュータと必要な機器を押さえた。「画像の色を変える」「画像の複製、移動、回転、拡大・縮小、反転」など、簡単にできる表現について知っておきたい。	○現在では多くのCGソフトウェアが開発されており、一般の人でも簡単にCGを扱えるようになっているので、さまざまな表現に活用したい。
p.53 アニメーションの表現	○撮影のセットの仕方と作例を掲載した。材料や動きの効果、制作の手順を考え、工夫することによって様々な表現ができることを理解しておきたい。	○デジタルカメラがあれば、簡易にできるコマ撮りアニメーションの例を掲載したので、映像を使用した表現題材や共同制作などに活用したい。
p.54 石を彫る	○滑石など手に入りやすく削りやすい石を用意し、構想した形に近づくように削ったり磨いたりすることで立体作品がつけれることを知っておきたい。	○材料、用具、石を使用した作例とその制作手順を示した。抽象彫刻などの表現題材を扱う際に資料として活用したい。
p.54 織る	○毛糸と織り機を用意することで、織りの基本を学べることを知っておきたい。	○毛糸と織り機を使用した作例とその大筋の手順を示した。タペストリーなどを制作する際の資料として活用したい。
p.55 仏像の種類	○「如来」「菩薩」「明王」「天部」の仏像の4種類とその特徴や身に纏っているものなどの解説を記した。仏像を鑑賞する際の基礎知識として押さえておきたい。	○「刻まれた祈り」(p. 24～29) を鑑賞する際の補助資料として活用したい。また、修学旅行前の事前事後学習においても活用できる。
p.55 近代の建築	○「グッゲンハイム美術館」の独特な形や内部構造、「ロンシャンの礼拝堂」のユニークな外観や神聖な雰囲気空間など、近代建築において工夫された表現について知っておきたい。	○近代建築の鑑賞をする際の参考資料として活用したい。